

# SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.191〉 2024年12月23日号

## 主催事業・活動等

《 》内は派遣者

## 報告

11/23…「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」(鹿児島)9人〔鹿児島県日置市・伊集院地区公民館〕  
《志村和也》



12月に予定されているクリスマス会の準備と打ち合わせ。当日のプログラム、工作の内容について話し合い、実際におこなうレクリエーションを全員で確認した。

11/29～12/2…「能登半島復興支援ボランティア」6人〔石川県輪島市〕  
《板倉和也、谷野渉》



先月に続き石川県・能登地方でのボランティア活動を実施した。

輪島市の市街地から1時間ほど離れた現場では、全壊・半壊の家が多く残され、側溝や現場の敷地内にたまった土砂や小石の除去をおこなった。

活動には危険が伴い、専門業者による作業を要するため、手つかずの状態では放置されている場所も多く、参加者からは、報道よりひどい現状に驚く声が聞かれた。

今後もSYDでは、現地でのボランティア活動を計画する予定。

(詳細は本紙等で順次公開いたします)



12/7…第8回「『東京ベルズ』ハッピーヴォイスチャリティーコンサート」110人〔東京都渋谷区・SYDホール〕



第8回を迎える「東京ベルズハッピーヴォイスチャリティーコンサート」を、NPO法人東京ベルズご協力のもと実施。多くの来場者が訪れた。

今年はアニメソングを中心に、「いつも何度でも」「Let it go!」など、子どもから大人まで楽しめる曲のほか、クリスマスにちなんだメロデー曲や「ダニーボーイ」など馴染みのある名曲が披露され、心温まる雰囲気の中コンサートが進行。

また、昨年に続き「さいたまシティジュニアコーラス」が賛助出演し素晴らしい歌声を披露したほか、東京ベルズとの合同演奏などで会場は大いに盛り上がった。



第2部・特別企画として、SYD青年部の山口千恵子部長と増田航介職員が、映像を使って「フィリピン・パヤタスのゴミ捨て場で生きる子どもたちとSYD」をテーマに活動報告をおこな

い、今夏「青年ボランティア・アクションinフィリピン」に参加した高校生の鈴木陽さん(写真右から2人目)、渡邊さくらさんが体験発表。



その後、東京ベルズ出演者が各々「幸せの種まき献金箱」に一年間貯めた献金を、岩佐加寿子SYD幸せの種まき献金委員長に手渡した。



また、会場では、SYDが発行する日めくりカレンダー「日々の力」令和7年版の作者・小亀たく氏による「チャリティー原画展」が開催された。



遠方等で来場が難しい方に対して、「心の参加者」と称して献金を呼びかけた結果、個人・団体で20件の献金が寄せられた。

コンサート、ならびにチャリティー原画展の収益金は上記献金と合わせて「幸せの種まき献金」に入金され、ストリートチルドレンの支援などに活用される。

★子どもWAKU×2ひろば

11/16～17…瀬戸内海 21人〔香川県小豆島町・小豆島ふるさと村キャンプ場、戸形公民館〕  
《板倉和也、林春幸》



参加した子どもたちは和紙の色染めや、地域の特産である和三盆糖を使った干菓子づくりなど「ものづくり」を体験した。

また、島内の高台にある「小瀬の重ね岩」へ

出かけ、眼下に広がる海の景色を眺めながら、小豆島の自然美に触れた。



12/8…東京 38人〔東京都・SYDホール〕  
《市島寿里、板倉和也、増田航介》



「みんなでdeにっこりクリスマス」をテーマに、参加者はグループに分かれてクリスマスや冬の歌を練習して、その成果を発表した。また、子どもたちと一緒に参加した保護者もハンドベルの演奏にチャレンジし、歌声と鈴の音がこだまする楽しいひとときを過ごした。



12/14～15…美幌 24人〔北海道美幌町・グリーンビレッジ美幌〕  
《板倉和也》



1日目はレクリエーション大会のほか、夕食とクリスマスケーキを作り、クリスマス会ではプレゼント交換などで大いに盛り上がった。

2日目は、SYDが支援するフィリピンの子どもたちに向けてクリスマスカードを作成した。



12/15…鹿児島 25人〔鹿児島県日置市・伊集院地区公民館〕  
《志村和也》



今夏の「鹿児島子ども自然体験キャンプ」に参加した子どもたちが多く集まり、久しぶりの再会を喜んだ。



紙皿を使ったクリスマスアートづくりやケーキのデコレーションを楽しんだほか、プレゼント交換を兼ねたビンゴ大会では、番号が読み上げられると同時に歓声が起こり、大いに盛り上がった。



12/15…沖縄 40人〔沖縄県・読谷村健康増進センター〕  
《谷野渉》



みんなでクリスマスケーキの飾りつけをして、昼食のデザートとしておいしく食べることができた。フィリピンの子どもたちへのクリスマスカードづくりでは、パソコンを通して貧困に生きる子どもたちへの理解を深めてから、英語でメッセージを書いた。

地元でバルーンアートを配る「風船おじさん」

として活躍する大城高志さんがサンタクロースに扮して登場し、子どもたちやリーダーにバルーンアートをプレゼントした。



※以下、詳細次号

12/14～15…北九州〔福岡県北九州市・市立もじ少年自然の家〕  
《増田航介》

### 伊勢青少年研修センター事業

12/3～6…第1229回「みがく講習会」43人〔武田数宏、保坂正志、山崎政弘、板倉和也、林春幸、斎田聖生、竹本英美〕



全国組織の団体、また企業から受講者が来場。

30代から60代までバランスの取れた年齢構成で元気あふれる会となり、前向きで活気な雰囲気の中で4日間の研修を過ごすことができた。



12/14～15…「クリスマス会in伊勢」100人

《武田数宏、山崎政弘、竹本英美》



今年は「サンタに勝て！大運動会」をテーマに、子どもたちとリーダーは、期間中に着用する帽子づくりや、研修センターでのさまざまなレクリエーションを楽しんだ。

よく遊び、食べ、学んだ2日間を過ごした。



【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、谷野渉、増田航介》

報告

- 11/25 神奈川県・カリタス女子中学高等学校 207人
- 11/27 長崎県長崎市立東長崎中学校 230人
- 11/30 東京都・COT-Chill out time 13人
- 12/ 3 長崎県佐世保市立崎辺中学校 260人
- 12/10 石川県輪島市立東陽中学校  
+石川県能登町立柳田中学校 92人
- 12/13 徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校 121人

予定

12/24~25...「子ども自然体験スキーリーダー研修会」[福島県北塩原村・ぼんだいふれあいびあほか] 《谷野渉、増田航介》

12/26~30...第1回「子ども自然体験スキーキャンプ」[福島県北塩原村・ぼんだいふれあいびあほか] 《板倉和也、谷野渉、増田航介、林春幸》

1/14~17...第1230回「みがく講習会」《武田敦宏、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美》

会員組織の主な動き

報告

11/25...修養団山都愛汗の会「愛汗苑雪囲い作業」[福島県喜多方市・愛汗苑]



蓮沼門三初代主幹の生誕地「愛汗苑」敷地内樹木の雪囲い作業を実施した。《発信・小澤清一》

11/30...修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」6人[東京都渋谷区・SYDビル周辺]



毎月恒例の清掃活動を実施した。当日は好天に恵まれ、SYD本部から千駄ヶ谷駅へ向かい歩道に落ちているゴミを拾い集めた。《発信・嘉悦幸子》

12/8...修養団宇部市連合会「第54回宇部市街頭美化清掃」300人[山口県宇部市]



年末恒例の修養団宇部市連合会主催による年末街頭美化清掃を実施し、多くの企業、市民団体、家族、学校のボランティア部などから参加があった。《発信・岡村精二》



なお、12月2日には琴崎八幡宮の清掃奉仕も実施した。(参加者14人)



12月6日付 宇部日報記事

<発行・連絡先>

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2  
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424  
E-mail : info@syd.or.jp  
ホームページ : https://syd.or.jp/

SYD 検索